

J R 東海労働組合関西地「申」第18号
2020年1月24日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 松寄 道洋殿

J R 東海労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 畑野 浩孝

「新型コロナウイルス」に関する緊急申し入れ

マスコミ報道によると、中国湖北省武漢市政府は23日午前10時（日本時間午前11時）、新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大を防ぐために市外に向かう航空機や鉄道、市内の地下鉄やバスなどの公共交通機関の運行を一時停止した。

また、日本においても、新型コロナウイルスによる肺炎への懸念が広がる中、中国の旧暦の元日を祝う「春節祭」が24日から開催され、日本の空港会社でも水際対策が取られている。「春節祭」の期間中には、多くの訪日客が東海道新幹線を含む鉄道利用が見込まれる。

そのような中、東海会社においても、各駅に消毒液の設置や乗務員・駅係員等へのマスク使用を認めるなど、予防策に努める必要があると考える。

よって、以下の通り緊急に申し入れるので、労使協議の場を設定すること。

記

1. 会社は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ為に、対策を措置する必要があると考える。会社の見解を明らかにすること。
2. 中国の「春節祭」期間中には、多数の訪日客が東海道新幹線を含め鉄道を利用されると予測できる。感染拡大を防ぐ為に各駅に消毒液を設置すること。
3. 乗務員や駅係員等、業務中にマスク使用を希望する社員には使用を認めるなど柔軟な対応を取ること。
4. 業務中に必要なマスクは、会社が責任を持って配布すること。

以上